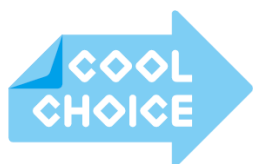


「循環・共生・協働のまち みたか」を目指して



未来のために、いま選ぼう。

三鷹市 環境レポート 2022

緩和とは？

原因を少なく

2つの

気候変動対策

適応とは？

影響に備える

緩和策の例



適応策の例



「出典：気候変動適応情報プラットフォーム」

令和4年8月 (令和3年度の取り組みの成果)

三鷹市

「高環境・高福祉のまちづくり」を進め 「循環・共生・協働のまち みたか」の実現を目指します



地球温暖化をはじめとする気候変動の影響が人類にとって喫緊の課題となる中、平成 27 年には「持続可能な開発目標(SDGs:エスディーゼーズ)」を掲げる「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」や「パリ協定」の採択など国際的な合意がなされました。

我が国では、地球温暖化対策推進法に基づく政府の総合計画である「地球温暖化対策計画」が 2021 年 10 月に閣議決定され、5年ぶりに改定されました。

気候変動の影響など、現代社会が抱える諸課題の解決に向けて、市民・事業者の皆様、そして市が協働し、「オール三鷹市」で環境・経済・社会の統合的向上のもと様々な取り組みを推進し、持続可能な社会の実現を目指すことはとても重要なことです。

三鷹市では令和4年度に「三鷹市地球温暖化対策実行計画(第4期計画)」の第1次改定を行います。

本レポートは、世界、日本、そして三鷹市が抱える環境課題の解決や目指すべき社会の実現に向けて、市が取り組む環境施策等の成果などを、市民の皆様をはじめとする様々な関係者の皆様にお伝えすることを目的に発行しています。

今後も、「高環境・高福祉のまちづくり」の推進による「循環・共生・協働のまち みたか」の実現に向けた取り組みへの、幅広い市民の皆様、事業者の皆様のご参画をお願いいたします。

三鷹市環境方針

三鷹市環境方針は、市長が決定する市役所全体で取り組む環境保全、環境負荷低減等に関する声明です。

基本理念

三鷹市は、地球温暖化をはじめとする気候変動による影響が人類共通の課題であることを認識し、市民及び事業者等との協働により「高環境・高福祉のまちづくり」を進め、三鷹市の目指す環境像「循環・共生・協働のまち みたか」の実現を目指します。

また、「持続可能な開発目標＝SDGs」の理念を認識し、世界共通の目標達成に向けて、地球的な視野で環境に配慮した活動を進め、環境・経済・社会の統合的向上のもと、人と自然が共生する持続可能なまちづくりを推進します。

基本方針

- 1 全職員が、事務事業の中で環境への貢献及び環境負荷低減に努め、継続的改善により、環境面の成果の向上を目指します。
- 2 気候変動による影響に対して、緩和策及び適応策の両輪による取り組みを進めます。
- 3 環境に関連する法令等を順守し、市民の生活環境と健康を守ります。
- 4 省エネルギー・省資源行動等により、持続可能な資源の利用を推進します。
- 5 公共施設の環境対策に取り組めます。
- 6 都市空間における自然環境の保全に努めます。
- 7 三鷹市環境方針や取り組みの成果等を、市民に広く公表します。

⇒三鷹市は、本環境方針のもと、事務・事業に取り組めます。

高環境・高福祉のまちづくり ～循環・共生・協働のまち みたか～

三鷹市は、「高環境・高福祉のまちづくり」の推進により、環境像である「循環・共生・協働のまち みたか」の実現を目指し、重点的に取り組む施策を掲げ、様々な取り組みを推進しています。

地球規模の環境問題は、市民や事業者、自治体等が主体的にかつ協働で取り組んでいく必要があります。中でも地球温暖化は、生態系への影響など私たちの暮らしに様々な影響を及ぼすものであり、私たち人類共通の喫緊の課題です。そして、地球温暖化を防止するために、その原因である温室効果ガスの排出抑制に取り組んでいく必要があります。

さらには、私たちの暮らしが快適で、「三鷹らしい」暮らしを維持し、次世代に継承していくために、三鷹市に残る自然をはじめとする資源といった「生態系サービス」等を守り、持続可能な利用を進めていく必要があります。

●重点的に取り組む施策

協働で取り組む3大プロジェクト

プロジェクト
1

環境活動協働推進プロジェクト

みんなが考え、協働して環境保全に取り組む体制・人財の育成を図ります。



プロジェクト
2

温室効果ガス排出量徹底削減プロジェクト

地球温暖化防止に向けて、温室効果ガス排出の徹底削減を行います。



プロジェクト
3

快適都市環境創造プロジェクト

「三鷹らしい」快適な都市環境を形成していきます。



三鷹市が目指す温室効果ガス削減目標

地球温暖化をはじめとする気候変動による影響を緩和するためには、ソフト面・ハード面の両輪による施策の展開により、温室効果ガスの排出量の削減を推進する必要があります。

三鷹市は、次の取り組みを柱に、地球温暖化対策を実行しています。

運用改善による取り組み(ソフト面)

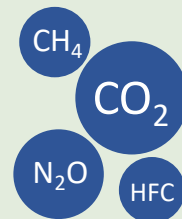
- ◆ 職員の日常業務に関する取り組み
- ◆ 省資源・リサイクルに関する取り組み
- ◆ 建築物における運用改善の取り組み
- ◆ 市民、事業者、行政の相互連携による取り組み
- ◆ 公共交通及び公用車に関する取り組み
- ◆ 関係事業者等への環境意識向上に関する取り組み

設備改修・更新による取り組み(ハード面)

- ◆ 照明、空調、熱源機等の更新、再生可能エネルギーの導入、建物の建て替え等

三鷹市は、事務や事業を行うことによって排出される温室効果ガスを 2030 年度に **24%削減**します。(2013 年度比)
※電気の排出係数が 0.37 kg-CO₂/kWh となった場合、**40.7%**の削減

令和4年度(2022年度)には、近年の世界や日本の動向を踏まえて「三鷹市地球温暖化対策実行計画(第4期計画)」を改定します。



環境貢献の取り組み ～取り組みを進めるための仕組みと成果～

三鷹市では、各課の職員が、環境課題を解決するための目標を設定し、事務・事業に取り組んでいます。取り組みにあたっては、SDGsへの繋がりなどを認識し、将来的なゴール達成への貢献を目指しています。

●「みたか E-Smart」

三鷹市環境マネジメントシステム「みたか E-Smart」は、SDGs の理念等を認識し、自らの事務事業の成果と環境への貢献を同時に実現することを目的とした、三鷹市独自の環境マネジメントシステムです。

職員による環境活動の推進に係る仕組みであり、取り組みによる市民サービス・成果は、市全体や地球環境へ貢献します。

各職員は、市長が決定した「市が優先的に取り組む環境課題」の解決に向けて、環境負荷低減・環境貢献に資する取り組みを実施します。

取り組みは、各ステップ(計画(Plan)-実行(Do)-点検(Check)-見直し(Act))によって継続的に運用、改善を図ります。

●「みたか E-Smart」の推進体制

「みたか E-Smart」は、市長をトップとした推進体制のもと、取り組みの進捗管理や定期的な評価、改善・見直し等を実施し、成果の向上を図っています。

実際に取り組みを実行する、各部・課の職員は、それぞれの立場、役割を認識し、日頃の業務の中で環境に配慮した取り組みを推進しています。 推進体制図▶

【管理・統括】

- ・定期的な取組状況の評価
- ・改善、見直し等の指示 など

●管理項目

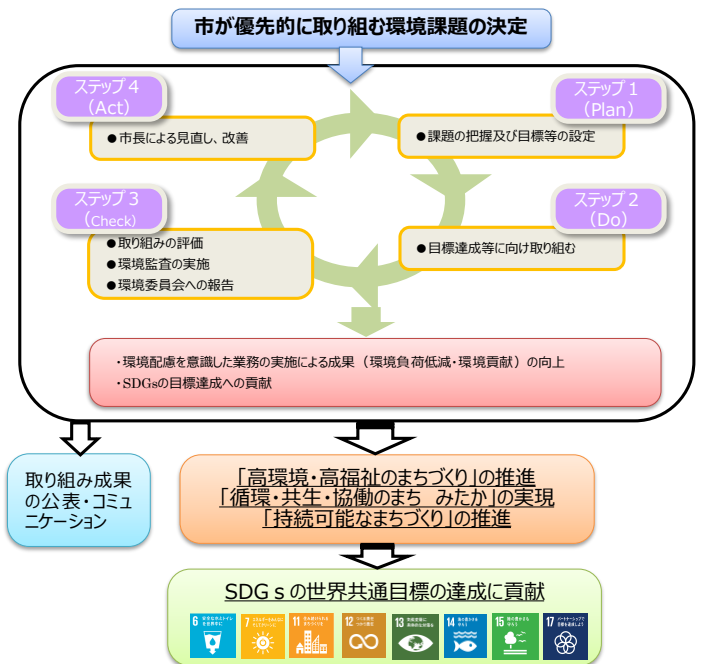
- ・三鷹市環境基本計画
- ・三鷹市地球温暖化対策実行計画
- ・省エネ法
- ・各環境マネジメントシステム

【実行・推進】

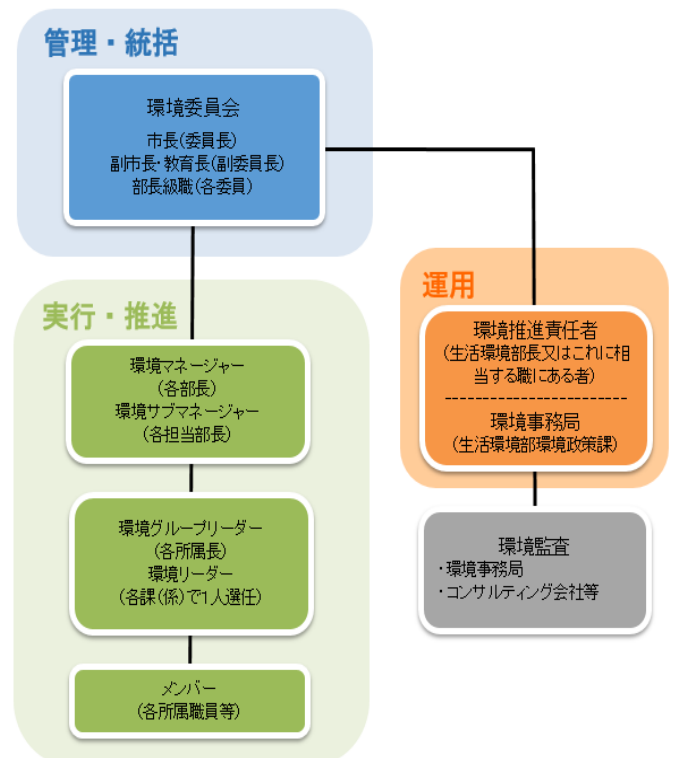
- ・目標、計画等の設定
- ・環境活動等の実行・推進
- ・実施結果の評価・報告
- ・改善事項等の提案 など

【運用】

- ・実施状況のとりまとめ
- ・指示事項の周知
- ・環境委員会の運営・庶務など



▲みたか E-Smart の仕組み



環境コラム

みたか E-Smart では、環境に係る知識や、日常業務における環境への影響に意識・配慮した行動に取り組む手法等について、事務局が教育機会を設定し、環境リーダー及び希望する職員が受講し、業務と環境との関わりを学び、日常の取り組みに反映しています。

令和3年度は感染症対策として動画による研修とし、「環境貢献に向けたみたか E-Smart の取り組み」をテーマに実施し、環境リーダーが各職場で取り組みを進めるにあたってのヒントを学びました。

●エネルギー使用量等削減の取り組み

進行中の地球温暖化を防止するためには、市民、事業者、自治体等、各主体による積極的な温室効果ガスの排出削減を推進することが必要です。

三鷹市は、地域で活動する一事業者として、市の事務事業から排出される温室効果ガスを削減するために、電気、ガソリン、軽油、都市ガス等の使用量の削減に全庁を挙げて取り組んでいます。

◆ エネルギー使用量・温室効果ガス排出量の状況

職員の日常的な省エネルギー・省資源行動による成果や公共施設の統廃合、省エネ設備等の更新・導入等により、令和2年度のエネルギー使用量は、基準年度(平成25年度)と比較して、全項目が削減されています。(表1)

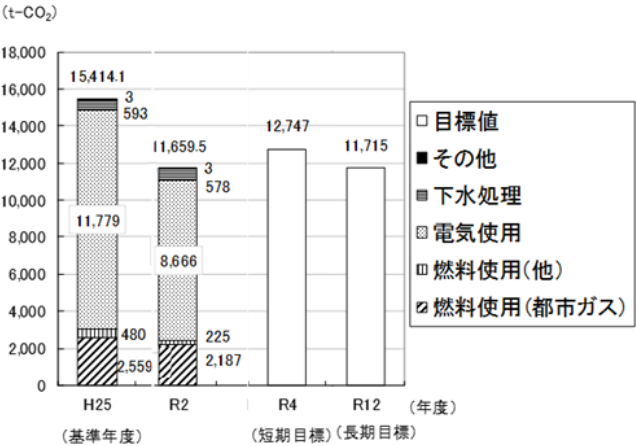
また、温室効果ガスの排出量については、上記エネルギー使用量の削減とともに、電気の排出係数の減少(契約先の変更等)等により、基準年度(平成25年度)と比較して大きく削減され、令和2年度には長期目標を達成しています。(図1)

図1 温室効果ガス排出量の状況※

※本レポート発行時の三鷹市温室効果ガス総排出量等実態調査報告書の最新確定値である令和2年度実績を記載

対象項目		単位	基準年度 (H25)	R2
燃料使用量	ガソリン	L	27,983	20,712
	灯油	L	108,381	58,550
	軽油	L	5,956	4,416
	A重油	L	12,483	0
	LPG	kg	31,871	6,579
	都市ガス	m ³	1,184,663	1,012,703
電気使用量		kWh	22,437,047	19,835,378

▲表1 エネルギー使用量の状況※



三鷹市の主な取り組み

職員は、日常業務において、職場の照明・空調機器等の設備運用面における改善やコピー用紙使用量の削減に努めるなど、省エネ・省資源行動を推進しています。また、施設や設備の改修・更新等に合わせ、国等の補助金を活用し、新エネ・省エネ設備等の導入を進めています。

◆太陽光発電設備導入状況

導入年度	施設名	最大出力
H13	三鷹市立高山小学校	3.34kW
H21	市役所本庁舎	3.6kW
H22	三鷹市立東台小学校	30kW
H23	三鷹市立第二小学校	10kW
H24	三鷹市立第三小学校	30kW
H28	三鷹市立南浦小学校※1	21.2 kW
	三鷹市立第三中学校※1	21.2 kW

※1 蓄電池を同時設置

◆その他の新エネ・省エネ設備等導入状況

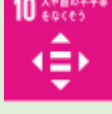
導入年度	施設名	設備名	導入数
H21	市役所本庁舎	真空複層ガラス	-
H22	市役所第二庁舎	真空複層ガラス	-
H22	市役所第二庁舎	LED照明器具・高効率照明器具	673台
H26	市役所本庁舎	LED照明器具	1,600台
H28	市内街路灯	LED照明器具	10,821台
H28	三鷹中央防災公園・元気創造プラザ	ふじみ衛生組合の廃棄物焼却による電力・余熱供給	-
H30	各所管課 公用車	電気自動車※2	2台
R1			2台
R2			3台
R3	全市立小中学校	ソーラー充電・蓄電池	22台

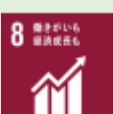
※2 外部給電装置を同時購入

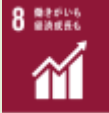
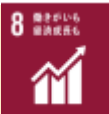
●「市が優先的に取り組む環境課題」と環境貢献の取り組みの成果

三鷹市では、毎年、地球規模の課題及び社会情勢等を鑑みて市長が「市が優先的に取り組む環境課題」を決定します。（令和3年度は下表の3つの課題）
各課の職員が、この環境課題を解決するために環境貢献の目標を設定し、事務・事業に取り組んでいます。取り組みにあたっては、SDGs への繋がりなどを認識し、
将来的なゴール達成への貢献を目指しています。

- ★市が優先的に取り組む環境課題★
- ①コロナ禍における対策の強化と新しい生活様式への対応・・・14件
- ②地球温暖化をはじめとする気候変動への対応・・・・・・・・・・47件
- ③資源の保全・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32件

令和3年度「市が優先的に取り組む環境課題」	課の目標 （主な取り組み）	課名	関連する SDGs のゴール （先頭は最も関連のあるゴール）	実績
①コロナ禍における対策の強化と新しい生活様式への対応（14 件）	I C T 活用の推進 （ビジネスチャットや Web 会議の積極的な取り組みの推進）	情報推進課 市長室 地域福祉課	        	・令和3年5月より、全正規職員に対して、ビジネスチャット（LoGo チャット）の導入を開始し、各課で積極的に利用 ・外部との会議や研修等については、Web 会議システムを積極的に使用。令和4年2月にタブレットも新たに 20 台追加し、更なる活用を図った。
	電子媒体を活用した周知、啓発 （既存の広報媒体に加え、YouTube「三鷹市公式動画チャンネル」の配信内容を拡充）	広報メディア課	    	・毎週配信している市長メッセージでは、対話形式を導入し、より市民にわかりやすく市政情報を提供 ・専門家による感染症対策や、災害時への備えなど、ニーズに合わせた動画を配信 ・下半期には、コロナ禍でも市民活動が再開されてきたことから、市内の魅力を伝える「三鷹さんぽ見～つけた（吉祥寺通り編）」などを配信 ・「広報みたか」新春号とリンクさせ、建築家隈研吾氏と市長の対談を配信し、既存の紙媒体と動画配信をつなげる試みを実施 ※広報部署のみではなく、各課による動画配信も増えており、職員採用 PR 動画や交通安全啓発動画などを配信
	・コンビニ交付の利用件数増加による省資源化の推進 ・キャッシュレス決済の利用促進による感染防止	市民課	    	・コンビニ交付件数 30, 363 枚（前年度 18, 078 枚） ・キャッシュレス決済利用率平均 17％（目標値 25％）
	公共施設における感染症対策の徹底及びデジタル（Wi-Fi 等）環境整備による新しい生活様式への対応	コミュニティ創生課	    	・非接触型検温器、蛇口の自動水栓センサー及び CO2 センサーの整備 ・デジタル（Wi-Fi 等）環境の整備
	子ども宅食事業の推進	児童青少年課	     	・フードバンクみたかと連携し、約 400 世帯に対して食材等を宅配 ・寄付された食材を活用し、フードロスの削減にも貢献

令和３年度「市が優先的に取り組む環境課題」	課の目標 (主な取り組み)	課名	関連する SDGs のゴール (先頭は最も関連のあるゴール)	実績
②地球温暖化をはじめとする気候変動への対応 (47 件)	公共施設の資源エネルギーの有効利用	契約管理課	  	・太陽光発電設備（本庁舎西側外壁部）の令和３年度発電量は 1, 998. 4kWh。中庭芝生の自動灌水装置に利用するとともに、余剰電力については、市民センター内へ供給した。 ・低公害車（ハイブリット車）２台導入
	新エネルギー・省エネルギー設備設置助成金の実施	環境政策課	   	・新エネルギー・省エネルギー設備設置助成金 8, 990, 000 円交付(残額 1, 000 円) ・申請内訳：太陽光発電 45 件、蓄電池 54 件、エコキュート 22 件、エネファーム 98 件 ・助成制度を始めた平成 16 年度から令和 3 年度までの太陽光発電などの累積発電量(推計)は、約 49, 131, 000kWh、二酸化炭素累積削減量は約 22, 658, 740 キログラムの削減
	みたか環境活動推進会議の運営 (協働による環境啓発事業の実施、人財の育成)	環境政策課	      	・新型コロナウイルス感染症の影響により、エコミュージカル公演は、事前収録を行い、オンラインでの動画配信を実施 ・４月、７月、10 月、11 月にニューズレター「みたか環境ひろば」を発行し、SDGs やプラスチック問題など話題を提供 ・新たにごみ拾いウォーキングを 11 月に実施 ・令和 4 年 3 月に環境講座「プラスチックの問題 ～プラスチックフリーの社会を目指して～」を実施。講演後に、市内でプラスチック削減に取り組むプラモンやっつけ隊の活動発表や講師への質疑応答を行った。
	クリーンプラザふじみでごみの焼却時に発生する熱を利用したエネルギー回収の推進	ごみ対策課 芸術文化課	      	・三鷹中央防災公園・元気創造プラザにおいて、ふじみ衛生組合の「クリーンプラザふじみ」からごみ処理過程で生じる低温水による熱源等を計画的に需給し、環境への配慮（温室効果ガスの排出抑制や環境負荷の低減）とランニングコストの低減を図った。 ・年間売電量：リサイクルセンター946MWh、防災公園 3, 187MWh、電力事業者 27, 735MWh
	気候変動に対する適応策の推進 (農地等の保全・活用の推進)	都市農業課	       	・市立小中学校（全 22 校）における学校給食の市内産農産物の使用率は重量ベースで約 17. 0％（令和 2 年度は 15. 3％） ・新規の都市農地賃借 2 件（760 ㎡、1, 502 ㎡）認定、4 件（計約 12, 827 ㎡）契約更新
	サイクルシェア事業の推進	都市交通課	   	サイクルシェアや駐輪場の利用環境を整えることで、市内における自転車の利用を促進するとともに自動車の利用を抑え、CO2 排出抑制や市民の健康増進に寄与した。
	災害に強い公園づくりの推進	緑と公園課	 	地域市民との意見交換会の内容を反映し設計した中原の防災拠点公園（中原もみじ防災公園）の完成

令和３年度「市が優先的に取り組む環境課題」	課の目標 (主な取り組み)	課名	関連する SDGs のゴール (先頭は最も関連のあるゴール)	実績
③資源の保全（31 件）	紙使用量の削減	企画経営課 財政課 政策法務課 土地対策課 障がい者支援課 介護保険課 子ども育成課 子育て支援課 子ども発達支援課 まちづくり推進課 会計課 議会事務局 指導課 選挙管理委員会事務局 監査事務局	      	（主な実績） ・自治体経営白書、三鷹市地域防災計画（令和３年改定）及び論点集など、刊行物の電子書籍化を順次実施 ・印刷抑制、裏紙使用及び両面・分割（２in１等）印刷等を徹底 ・介護認定審査会のオンライン化の推進 ・「保育園等入所案内」（毎年 2,500 部印刷）を見直し、総ページ数を半減させ、紙使用量を大幅に削減 ・全庁に向けて、財務会計システムの機能を利用した効率的な伝票起票について周知 ・定例校長会等の会議体で使用する資料等を電子データ化し、タブレット等の端末で供覧し、ペーパーレス会議として実施
	電子申告、電子申請等の普及	市民税課 スポーツ推進課	     	・法人市民税電子申告割合 84.7％（昨年実績より 10.9％増） ・事業の参加申し込みは、電子申請サービスを積極的に活用 ・事業の周知は、Twitter などの広報媒体を活用 ・ふれあい乗馬体験等事業のアンケート回収においては新たに LOGO フォームを活用
	市民との協働によるごみ減量・資源化等のキャンペーンの実施	ごみ対策課	     	感染症対策のため、従来の啓発品の直接配布ではなく、協力店舗の店頭や窓口等において、啓発品（除菌ウェットティッシュ・ポケットティッシュ）を設置配布してもらう方法での啓発を実施
	食品ロス削減プロジェクトの推進	ごみ対策課	     	・広報みたか、ホームページ等でフードドライブについて周知 ・みたかボランティアセンター、三鷹市リサイクル市民工房に加え、ベネッセ住宅型有料老人ホーム「グランダ三鷹」内にも食品の寄付を受け付けるまんぷくBOXを設置
	学校施設への省エネルギー設備の導入	総務課	    	・市立小学校 12 校の体育館に低環境負荷タイプの空調設備を新設 ・高山小学校の既存空調設備について改修工事（Ⅱ期）を実施し、低環境負荷タイプの空調設備へ更新

●SDGs ゴール解説

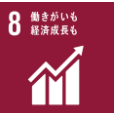
【各ゴールの内容（環境面のゴール）】

飢餓をゼロに	安全な水とトイレを世界中に	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	住み続けられるまちづくりを	つくる責任つかう責任
				
飢餓をなくし、生きていくために必要な食料を安定して手に入れることのできる権利を保障し、栄養状態を良くして、持続可能な農業を進める	水と衛生的な環境を管理して、誰もが水と衛生的な環境を得られるようにする	安価で、安心して発電でき、持続可能で近代的なエネルギーをすべての人が使えるようにする	まちや人々が住んでいるところを、だれもが受け入れられ、安全で、災害に強く、持続可能な場所にする	持続可能な方法で生産し、消費する
【キーワード】 ・ <u>食品ロス削減</u> ・ <u>飢餓の撲滅</u> ・ <u>農業の推進</u>	【キーワード】 ・ <u>水資源の保全</u> ・ <u>節水</u>	【キーワード】 ・ <u>再生可能エネルギーの活用（太陽光発電等）</u> ・ <u>節電</u>	【キーワード】 ・ <u>まちづくり</u> ・ <u>安全安心</u> ・ <u>快適な公共交通</u>	【キーワード】 ・ <u>3R（リサイクル等）</u> ・ <u>環境に配慮した物品の購入</u> ・ <u>省資源（紙など）</u>

【各ゴールの内容（環境面のゴール）】

気候変動に具体的な対策を	海の豊かさを守ろう	陸の豊かさも守ろう	パートナーシップで目標を達成しよう
			
気候変動とその影響を軽減するために、すぐに行動を起こす	海と海洋資源を守り、持続可能な利用を促進する	陸の生態系を保護・回復し、持続可能な利用を行う。森林の持続可能な管理をし、砂漠化、生物多様性の喪失などを止める	目標達成のために必要な行動を強化し、持続可能な発展に向けて世界の国々が協力する
【キーワード】 ・ <u>省エネ</u> ・ <u>適応策（熱中症予防、災害対策）</u> ・ <u>節電</u> ・ <u>CO2削減</u>	【キーワード】 ・ <u>ブラごみの削減、適正処理</u> ・ <u>良好な水質</u> ・ <u>魚類資源</u>	【キーワード】 ・ <u>生態系の保護</u> ・ <u>紙使用量の削減</u> ・ <u>緑化推進、樹木の保全</u>	【キーワード】 ・ <u>色々な市民、団体等との連携、協働</u>

【各ゴールの内容（その他のゴール）】

貧困をなくそう	すべての人に健康と福祉を	質の高い教育をみんなに	ジェンダー平等を実現しよう	働きがいも経済成長も
				
世界中のあらゆる貧困を終わらせる	何歳であっても、健康で安心して満ちに暮らせるようにする	誰もが平等に質の高い教育を受けられるようにし、誰もが生涯にわたってあらゆる機会に学習できるようにする	ジェンダーが平等であるようにし、すべての女性及び女兒に力を与える	自然資源が守られ、みんなが参加できる経済成長を進め、すべての人が働きがいのある人間らしい仕事をできるようにする
【キーワード】 ・ <u>社会保障</u> ・ <u>融資、助成</u> ・ <u>自立サポート</u>	【キーワード】 ・ <u>健康、福祉</u> ・ <u>病気やケガの抑制</u> ・ <u>大気汚染の防止</u>	【キーワード】 ・ <u>教育機会</u> ・ <u>啓発</u>	【キーワード】 ・ <u>ジェンダー平等</u>	【キーワード】 ・ <u>業務効率化</u> ・ <u>ライフワークバランスの推進</u> ・ <u>就労支援</u> ・ <u>経済振興</u>

【各ゴールの内容（その他のゴール）】

産業と技術革新の基盤をつくろう	人や国の不平等をなくそう	平和と公正をすべての人に
		
災害に強いインフラをつくり、みんなが参加できる持続可能な経済成長を進め、新しい技術を生み出しやすくする	国と国の間にある不平等や、国の中での不平等を減らす	持続可能な開発のため、平和でみんなが参加できる社会をつくり、すべての人が司法を利用でき、地域・国・経済のどのレベルにおいても、きちんと実行され、必要な説明がなされ、誰もが対象となる制度をつくる
【キーワード】 ・ <u>技術発展</u> ・ <u>研究開発</u> ・ <u>ICT 技術の活用</u> ・ <u>地域の技術力向上</u>	【キーワード】 ・ <u>教育</u> ・ <u>社会保障</u> ・ <u>正しい知識（人権）</u> ・ <u>ハラスメント防止</u> ・ <u>社内制度の整備</u>	【キーワード】 ・ <u>平和</u> ・ <u>充実した制度の整備と理解</u> ・ <u>サイバーセキュリティ</u> ・ <u>リスク管理</u>

令和3年度環境貢献の取組一覧（各課の取り組み）

課名	優先課題	課の目標	取組の概要	SDGsのゴール		評価
				最も関連のあるゴール	将来的な達成につながるゴール	
企画経営課	③	コピー用紙の使用量を減らす	市刊行物・資料等の電子化の推進	12	7、15	達成
財政課	③	紙の使用量を削減する。	事務処理や刊行物の電子化の割合を高め、紙の使用量の削減に努める。	12	13、15	一部達成
情報推進課	①	ICT活用の推進	ビジネスチャットやWeb会議の積極的な取組の推進	8	3、11、12	達成
市長室	①	ICTの活用の推進	ウェブ会議やチャット機能等を積極的に活用する。	8	7、9、12	達成
広報メディア課	①	感染拡大防止及び多様な形での情報提供のため電子媒体を活用する	・既存の広報媒体に加え、YouTubeの配信内容を拡充 ・関係事業者との打ち合わせなどにおけるメール等の活用	11	7、12、13、15	達成
広報メディア課	③	刊行物、内部資料等の電子化推進	・刊行物の電子化推進 ・調査および決裁資料などの電子による確認	12	7、13、15	達成
政策法務課	③	紙の使用量を抑える。	コピーやプリントの際に両面及び2in1印刷並びに裏紙の利用を心掛けることにより、紙の使用量を抑える。	15	7、12、13	一部達成
職員課	②	職員の時間外勤務の縮減と年次有給休暇の取得の促進	各課の主体的な業務改善、職員の意識改革、働きやすい職場環境づくりなどに取り組むことにより、職員の時間外勤務の縮減と年次有給休暇の取得の促進を図る。	8	3、5、13	一部達成
契約管理課	②	公共施設の資源エネルギーの有効利用	太陽光発電による資源エネルギーの活用・市民センター内の省エネルギーの推進・低公害車（電気自動車）の積極的な導入等	7	12、13	達成
防災課	②	気候変動に対する適応策の推進	都市型水害対策の推進	11	3、13、17	一部達成
防災課	②	気候変動に対する適応策の推進	多様な事態への対応に向けた危機管理体制の強化	11	3、13、17	一部達成
安全安心課	③	安全安心パトロール車のアイドリングストップ機能を活用するとともに、エコドライブを心がける。	-	13	3、7、11、12、16、17	達成
土地対策課	③	会議等における紙使用量の削減とペーパーレス化の推進	必要資料及び枚数を精査し、両面印刷など必要以上の紙使用は控える。課内打ち合わせ等の資料においては、裏紙の使用や電子媒体で対応する。	15	3、7、12、13	達成
相談・情報課	①	コロナ禍における各種専門相談事業の継続	新型コロナウイルス感染症拡大防止を考慮しつつ、各種専門相談事業における団体及び相談員等との協働のもと、市民サービスとしての専門相談事業を可能なかたちで継続する。	16	10、17	一部達成
労働安全衛生課	①	職場内での新型コロナウイルス感染症の拡大防止	市民の健康と安全を目指し、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するために、まずは職員が感染源とならない対策が重要である。職場内での感染予防対策を実施する。	3	4、11	達成
市民課	①	市民の健康と安全を第一に考え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を強化し、コロナ禍によって変化した市民のライフスタイルや価値観に適應する取組を推進する。	①コンビニ交付の利用件数を高め、省資源化を図る ②キャッシュレス決済の利用促進により、感染症対策に努める	3	9、12、13、15	一部達成
市民税課	③	電子申告、電子申請などの普及をはかる。	法人市民税の申告書の提出や個人住民税に係る給与支払報告書の提出などの電子化を推進する。	15	13	一部達成
資産税課	③	省資源消費量の削減と推進をしつつ、正確・確実・公平な事務を行う。	現地調査等の出張をする際は、公共交通機関、自転車を使用する。事務作業を見直し、コピー用紙等の削減に取り組む。	15	12、13	達成
納税課	①	対面折衝を抑制した新型コロナウイルス感染症拡大防止の強化	必要書類の郵送対応や電話による問い合わせの推奨を行う。	3	8、11、17	一部達成

保険課	①	感染症の拡大防止に努めつつ、質の高い市民サービスを維持する。	・窓口対応等について、感染症の拡大防止策を行う。 ・収入が減少した世帯について、保険税（料）減免および傷病手当の支給など必要な対応を行う。	3	1、10、11	達成
コミュニティ創生課	①	公共施設における感染症対策の徹底及びデジタル（Wi-Fi等）環境整備による新しい生活様式への対応	感染症対策の徹底により、安心して利用できる環境確保を行うとともに、デジタル環境整備を行い、市民活動のさらなる活性化を目指す。	11	3、7、13、17	達成
環境政策課	②	エネルギー施策の推進	新エネルギー・省エネルギー設備設置助成金の実施	7	11、13、17	達成
環境政策課	②	みたか環境活動推進会議の運営	協働による環境啓発事業の実施、人材の育成	17	4、11、12、13、14、15	達成
環境政策課	②	環境会計導入等、環境活動の効果及び評価方法の検討	-	12	7、11、13、14、15	達成
環境政策課	②	環境学習事業の推進	環境問題や環境保全をテーマにした学習事業を検討・実施する。	12	4、11、13、14、15、17	達成
環境政策課	②	環境基金を活用した環境活動の普及・啓発活動の推進	顕彰事業の実施	4	11、12、13、14、15、17	達成
環境政策課	②	公共施設の資源エネルギーの活用	三鷹市地球温暖化対策実行計画（第4期計画）に基づく温室効果ガス総排出量実態調査の実施及び結果の活用等	13	7、11、12、15、17	達成
環境政策課	②	三鷹ネットワーク大学との協働の推進	三鷹ネットワーク大学との協働による環境講座を開催する	4	7、11、13、17	達成
環境政策課	②	防災エコタウン開発奨励事業の実施	-	11	7、13、17	達成
ごみ対策課	②	クリーンプラザふじみでごみの焼却時に発生する熱を利用したエネルギー回収の推進	クリーンプラザふじみの発電機能を活かし、電力を有効利用する。	7	9、11、12、13、17	達成
ごみ対策課	③	プラスチックスマートへの参加	海洋プラスチックごみの発生を抑制する取り組みを行う。	14	9、12、13、17	達成
ごみ対策課	③	プラスチック類資源化の推進	ごみ減量のための啓発活動を行う。	11	4、12、14、15、17	達成
ごみ対策課	③	環境基金を活用した環境活動の普及・啓発活動の推進	排出抑制事業（家庭用生ごみ処理装置等購入費助成）	11	15	達成
ごみ対策課	③	環境基金を活用した環境活動の普及・啓発活動の推進	再生資源集団回収事業を推進する。	15	11	達成
ごみ対策課	③	市民との協働によるごみ減量・資源化等のキャンペーン	ごみ減量のための啓発活動を行う。	17	4、11、13、14、15	達成
ごみ対策課	②	植物由来原料を使用したごみ袋（指定収集袋）の導入	家庭系・事業系指定収集袋にバイオマスポリエチレンを使用する。	7	9、12、13、14、17	達成
ごみ対策課	③	食品ロス削減プロジェクトの推進	フードバンクみたかの活動を支援し、協働でフードロス削減に取り組む。	17	1、2、3、10、11	達成
生活経済課	②	買物環境の整備	民間事業者及び地域団体と連携した買物送迎支援、東京都と連携した移動販売事業者に対する支援、ネットスーパー説明会の開催	9	1、2、3、7、8、10、11、12、13、17	達成
都市農業課	②	気候変動に対する適応策の推進	農地等の保全・活用の推進	11	2、8、9、12、13、15、17	一部達成
都市農業課	②	生物多様性の保全と利用の取り組み	環境保全型農業とGAP（Good Agricultural Practice）導入の支援	13	2、8、9、12、15、17	一部達成
都市農業課	②	生物多様性の保全と利用の取り組み	「農のある風景」の保全	13	2、8、9、12、15、17	達成
都市農業課	②	都市農地の保全・活用	三鷹市優良農地育成事業	15	2、9、12、13、17	達成
都市農業課	②	都市農地の保全・活用	東京都都市農業経営力強化事業	15	2、9、12、13、17	達成
芸術文化課	①	芸術文化施設における新型コロナウイルス感染症対策の推進	芸術文化施設において、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を徹底し、市民の健康と安全を確保する。	3	11、16、17	達成
芸術文化課	②	クリーンプラザふじみでごみを焼却した際に発生する熱を利用したエネルギー回収の推進	三鷹中央防災公園・元気創造プラザにおいて、クリーンプラザふじみでごみを焼却した際に発生する熱を利用したエネルギー回収を推進する。	7	3、11、12、13、17	達成
芸術文化課	③	芸術文化施設におけるごみ排出抑制・省エネルギーの取り組みの推進	芸術文化施設利用者へのごみの持ち帰り依頼、施設職員へのクールビズ・ウォームビズの実施要請	12	11、17	達成

課名	優先課題	課の目標	取組の概要	SDGsのゴール		評価
				最も関連のあるゴール	将来的な達成につながるゴール	
生涯学習課	②	三鷹らしい景観の保全・創出	三鷹型エコミュージアム事業～三鷹まるごと博物館～の推進	11	4、13、15、17	達成
生涯学習課	②	省エネルギー活動を推進する人材の育成	省エネルギーに関する講座を開催する	13	4、12、15、17	一部達成
生涯学習課	②	生物多様性の保全と利用の取り組み	大沢の里古民家を活用した体験事業等の実施	15	4、11、13、17	一部達成
生涯学習課	②	生物多様性の保全と利用の取り組み	三鷹まるごと博物館～三鷹型エコミュージアム事業～の推進	15	4、11、13、17	達成
生涯学習課	②	緑の保全や地域緑化活動などを担うボランティアの養成	大沢の里古民家周辺の緑化活動の推進	15	4、11、13、17	達成
スポーツ推進課	①	新型コロナウイルス感染症対策の推進	スポーツ施設において、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底して行い、市民の安全を確保する。	3	4、8、11	達成
スポーツ推進課	②	SUBARU総合スポーツセンターの総点検による利用者満足度の向上	SUBARU総合スポーツセンターの総点検の推進	11	3、4、8、13	一部達成
スポーツ推進課	③	各種事業の申込受付や市民への通知の電子化の推進	各種事業の申込受付方法として、電子申請サービスや電子メール等を活用する。また、各種案内・通知等についても電子メール等を活用する。	15	3、4、7、8、13	一部達成
スポーツ推進課	②	夏場における安全なスポーツ活動の推進(熱中症対策)	スポーツ施設の利用者に対して熱中症予防の呼びかけを行う	13	3、4、8	達成
地域福祉課	①	Web会議システム等の推進・活用	会議や研修等について、Web会議システム等を推進・活用する。	8	3、4、9、12、15、17	達成
障がい者支援課	③	会議等における紙使用量の削減	課で所管する会議等や日々の業務において、コピー用紙の使用量の削減を図る。	7	12、13、15	一部達成
高齢者支援課	②	公用車のガソリン使用料の削減	通勤や出張の際に、公共交通機関や自転車の利用を心掛ける。	13	7、11、12、14、15	達成
生活福祉課	①	生活困窮者自立相談支援事業を推進する。	コロナ禍の影響により増加が見込まれる、生活困窮者に対して自立相談支援事業を推進することにより、貧困をなくすなどの目標達成を目指す。	1	2、3、8、10、11、12、17	達成
健康推進課	②	気候変動に対する適応策の推進	熱中症対策の普及啓発・注意喚起の実施	13	3、17	達成
介護保険課	③	ペーパーレス化を推進する。	・2in1印刷、白黒・2色印刷を活用する。 ・会議等のペーパーレス化を図るとともに、内部の会議は出席人数を必要最小限にすることにより、紙の資料配布の削減を行う。 ・電子起案の推進	13	7、12、15	一部達成
児童青少年課	②	省エネルギー活動を推進する人材の育成	多世代交流センターにおける生涯学習支援事業	11	4、12、13、17	一部達成
児童青少年課	①	子ども宅食事業の推進	フードバンクみたかと連携し、子ども宅食事業を実施する	1	2、3、10、11、17	達成
子ども育成課	③	適正な紙消費の推進	紙のコピーに際し、裏面・両面・2in1印刷をすることにより紙の消費量を減らす。	13	7、12、15、17	達成
子育て支援課	③	会議等で使用する資料の簡素化	廃棄物の発生を削減する。	15	12、13	達成
子ども発達支援課	③	会議や打ち合わせに使用する資料の簡素化	紙の資料は、内容を精査して極力減らす。また、会議に参加する人数を最低限として、部数を減らす。	12	13、15	一部達成
都市計画課	③	バリアフリーのまちづくりの推進	バリアフリーのまちづくり基本構想2022(第2次改定)に基づきバリアフリーを推進する。	11	3、10	達成
都市計画課	③	三鷹らしい景観の保全・創出	景観法及び景観条例等に基づいて三鷹らしい景観づくりを行う。	11	15、17	達成
公共施設課	②	エネルギー施策の推進	公共施設の省エネルギー推進	13	3、6、7、11、12	達成
道路管理課	②	バリアフリーのまちづくりの推進	道路のバリアフリー化	11	3	一部達成
道路管理課	②	気候変動に対する適応策の推進	生活環境に配慮した舗装の整備	13	6	一部達成

都市交通課	②	サイクルシェア事業の推進	-	11	7、13、17	達成
都市交通課	②	公共交通環境の整備	みたかバスネットの推進	11	13、17	達成
都市交通課	②	自家用車の総量抑制	自転車の利用環境の整備	11	7、13、17	達成
建築指導課	②	省エネ関係法令の適切な運用	建築物省エネ法に基づく届出や低炭素建築物の認定、長期優良住宅の認定等の審査指導を適切に行う。	7	12、17	達成
水再生課	②	気候変動に対する適応策の推進	下水道再生計画及び都市型水害対策の推進	11	6、12、13、14	達成
緑と公園課	②	気候変動に対する適応策の推進	災害に強い公園づくりの推進	13	11	達成
緑と公園課	②	生物多様性の保全と利用の取り組み	生きものの生息地の保全・創出に努めることによる緑の「質」的な価値の向上	15	11、13	達成
緑と公園課	②	都市農地の保全・活用	農地の保全に向けた基本方針の取り組み	15	3、11、17	達成
緑と公園課	②	緑と水のネットワークの構築	ふれあいの里事業	11	3、6、14、15、17	達成
緑と公園課	②	緑の保全や地域緑化活動などを担うボランティアの養成	良質な都市空間、居住環境を保全・創出していくための協働の推進	17	3、11、15	一部達成
まちづくり推進課	③	昨年に引き続き、資源の有効活用のため、紙の裏面の再利用や印刷は必要な部数におさえ、ミスコピーを防ぐ等、有効利用を図る。	不要なコピーを控えることにより、コピー用紙使用量の減	12		一部達成
まちづくり推進課	②	生物多様性の保全と利用の取り組み	北野の里(仮称)を含む、ふれあいの里(大沢の里・牟礼の里・丸池の里)の整備と活用	15	3、11	達成
再開発課	②	再開発等で取り入れる緑化やエネルギー施策の推進	三鷹駅前地区再開発基本計画対象区域内の緑化推進の手法検討及び非常時のエネルギー対策の検討	15	7、9、11、13	一部達成
会計課	③	伝票作成時の紙資源を削減する	効率的な伝票作成方法を周知する	15	7、13	一部達成
議会事務局	③	議会資料等の紙の削減	紙の再利用、両面印刷の推進及び局内で印刷する資料の冊数の精査等により、紙の使用量を抑える。	13	7、12、15	達成
総務課	③	環境マネジメントシステムの運用	学校版環境マネジメントシステムの運用	13	4、7、12、17	一部達成
総務課	③	公共施設の資源・エネルギーの有効利用	学校施設への省エネルギー設備の導入	7	4、9、11、12	達成
学務課	②	小・中一貫した質の高い学校教育の推進	・快適で充実した学校生活を送れるように教育環境の支援を行う ・新型コロナウイルス感染症対策事業の実施により教育環境を維持する。 ・様々な子どもの状況に応じたきめ細かな教育支援の充実を図る	4	1、2、3、11、12、15、16、17	達成
指導課	③	全小・中学校に配布したタブレット端末等を活用し、再生紙等の使用量の削減に努める	定例校長会等の会議体で使用する資料等の紙ベースの書類を電子データ化し、タブレット等の端末で供覧できるようにすることで、再生紙等の使用料を減らすとともに会議の効率化を図る	15	7、13	達成
教育政策推進室	③	ペーパーレス会議を推進し、印刷量の削減及び業務効率化に努める	タブレット端末やPC、プロジェクトを使用し、紙ベースの資料を減らす。供覧するデータは室内で共有し、業務の効率化を図る。	15	7、8、9、12、13	達成
選挙管理委員会事務局	③	選挙管理委員会資料等の紙の削減	選挙管理委員会資料等、局内で印刷する資料の冊数を精査し、紙の使用量を抑える。	7	12、13、15	達成
監査事務局	③	監査資料等の紙の削減	印刷文書を見直し、紙の使用量の削減に努める。	13	7、8、12、15	達成

評価状況:達成 67 件、一部達成 26 件、一部着手0件、未着手0件

三鷹市環境レポート2022

令和4年8月発行

(令和3年度の取り組みの成果)

編集 三鷹市生活環境部環境政策課

三鷹市野崎一丁目1番1号

Tel 0422-29-9612

Fax 0422-45-5291

E-mail kankyo@city.mitaka.lg.jp

この冊子や市の環境施策に対する、ご意見・ご要望は上記までお願いします。